

## 西能美航路の再々編の協議の進め方について

## (1) 趣 旨

西能美航路については、民間と公営の異なる運航主体が混在しているという特殊事情に加え、昨年4月には三高航路を運航していた芸備商船(株)が倒産し、その後を引き継いだ江田島汽船(株)も本年度赤字決算が見込まれるなど、航路の存続に向けた再構築が急がれている。

このため、公共交通協議会における議論を踏まえ、来年度中に西能美航路再々編案を取りまとめる。

## (2) 西能美航路の現状

## 【中町・高田航路】

- ・ H22.10 「西能美航路の合理化・効率化」に伴う実証運航開始  
～ 中町・高田～宇品航路のフェリー便を休止し、三高～宇品航路へ集約
- ・ H23.4 「西能美航路の合理化・効率化」に伴う実証運航を本格運航へ移行
- ・ H25年度には運転資金が不足することから一般会計から5,000万円を繰出す予定

## 【三高航路】

- ・ H23.9 大須港寄港廃止のための申請手続き
- ・ H24.4 三高～宇品航路を芸備商船(株)から江田島汽船(株)が引き継ぎ  
大須港寄港廃止
- ・ H24年度の収支は約900万円の赤字が見込まれる。

## (3) 今後の協議の進め方

西能美航路の再々編案（運航資源（船舶や船員等）の共有化や将来的な望ましい航路運営のあり方等）を平成25年度中に取りまとめる。

## [スケジュール (案)]

西能美航路の 今後の見通し	2月	↓	海上分科会で検討...乗客数、収支等
	3月		
	4月	公共交通協議会...再々編に向けた前提条件の整理	
再々編案 の検討	5月	↓	海上分科会で検討...素案（複数案）の作成
	6月		
	7月	公共交通協議会...素案に対する課題・意見	
	8月	(課題・意見等の整理)	
	9月	公共交通協議会...素案の中から方針を決定	
再々編案 の策定	10月	↓	海上分科会で検討...方針に沿った再々編案の作成
	11月		
	12月	公共交通協議会...再々編案の策定	